

# かつてのタマはどこ行った？



フリーランスライター 藤木順平



春になると「猫は鼠を捕る事を忘れ」るそうで、続いて「人間は借金のある事を忘れる」とくれば、夏目漱石さんの『草枕』の一節。漱石とくれば、よく知られるのが『吾輩は猫である』である（語尾が重なる、なんか変！）。

この猫はオスか？メスか？なんて迷うことはない。「吾輩」っていうくらいだからオスに決まっている。同じく、サザエさん宅で飼っている猫もオス。名前は「タマ」という。

かつて、猫の名前はタマに決まっていた。猫のたまり場で「タマ！」って呼べば、4、5匹がこちらに振り向いたものだったが…。

昨年生まれたネコの仔に付けられた名前が男の子、女の子を総合すると「ムギ」。3連覇

なのだそう。男女別ではそれぞれのトップが「レオ」に「ココ」となる（アニコム損保調べ）。

タマは？タマはどこかに転がっていた。

人間の赤ちゃんではどうか。男子は「蒼（あおい、そう）」と「風（なぎ、なぎさ）」がトップで並び、女子は「陽葵（ひまり、ひなた）」そのあと「凜（りん）」「詩（うた）」と続く（明治安田生命調べ）。

春夏の高校野球を多く放送するNHKさんに提案したい。紹介する選手の名前にルビを振ってほしい。読み方がわからない！

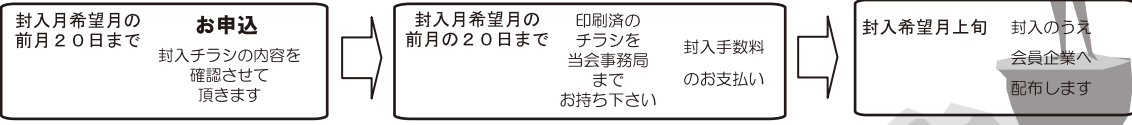
## 【筆者紹介】

藤木順平（ふじき・じゅんぺい）フリーランスライター。日本笑い学会会員。

## お店や会社の広告を広報誌に封入しませんか

当会では、広報誌「法人ニュースはこだて」を年11回、月刊誌として（2月号除く）会員等約1,900社へ配布しております。封入手数料は下記の通りとなりますので、ぜひご利用頂きますようお願い申し上げます。

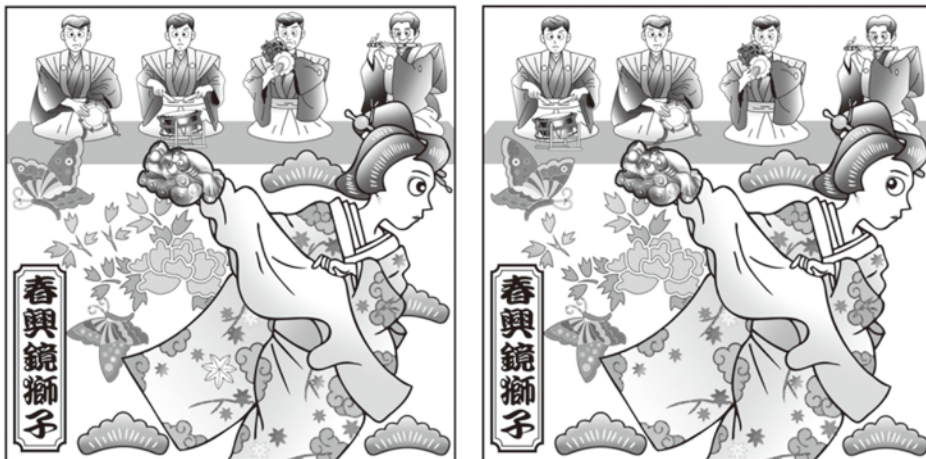
- 封入手数料 … 10,000円（税込）
  - 配布先企業数 … 約1,900社
  - チラシのサイズ … A4サイズ（両面可）
- （印刷済のものを持込んで頂きます）



詳しくは法人会事務局（54-9369）までお問い合わせください。

## 7つの間違い探し

● 右の絵と左の絵には相違点が7か所あります。見つけられますか？（答えは10頁にあります）



## 【作者紹介】

神谷一郎（かみや・いちろう）専修大学法学部卒業後、漫画プロダクションを経て漫画家に。現在はフリーランスのイラストレーターとして、雑誌・広告・水彩画挿絵等で活躍中。



法人会は会社経営の効率化のためにe-Taxの普及を支援しています。

さらに詳しくはWEBへ

イータックス

検索